

SANWA SUPPLY ワイヤレスポータブル拡声器 取扱説明書

MM-SPAMP5

| | | | |
|-----------------|--------|--------------------|---------------------|
| 最初に ご確認ください。 | 電源スイッチ | ●スピーカー …………… 1台 | ●充電用USBケーブル ……… 1本 |
| | | ●送信機(マイク内蔵) ……… 1台 | ●ACアダプタ …………… 1個 |
| | | ●ヘッドマイク …………… 1台 | ●取扱説明書・保証書(本書) … 1部 |
| | | ●ストラップ …………… 1個 | |
| | | | |

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社WEBサイト(<http://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがあります。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

1.はじめに

このたびは、ワイヤレスポータブル拡声器**MM-SPAMP5**(以後、本製品と表記)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本取扱説明書は本製品を正しくご使用していただくための取扱方法、使用上の注意などについて説明するものです。なお、お読みになったあと本書はお手元に置いてご使用ください。

- 本製品をご使用になる前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。
- 本書の内容を許可なく転載することは禁じられています。
- 本書の内容についてのご質問やお気づきの点がございましたら、お買い求めの販売店または弊社までご連絡ください。
- 本書の内容については予告なしに変更することがございます。

2.特長

- マイク部とスピーカー部がワイヤレスなので、スピーカーを常に正面に向けたまま固定でき、自由に移動しながら、ハンズフリーで発言や作業ができます。教卓などに設置し向きを固定した状態で自由に移動ができるので視聴側も安定した聞き取りが可能です。
- 講義や講演、店頭販売、街頭演説、ツアーコンダクター、スポーツインストラクターなどに最適です。
- 2.4GHzデジタル送受信システムを採用しており、電源を入れるだけですぐに使用が可能。面倒なペアリング作業は必要ありません。
- 同じ部屋や同空間内での複数台を使用しても混信することはありません。
- 送信機(マイク内蔵)はクリップ固定式となっておりますおりシャツなどに簡単に挟むことができます。また送信機自体にマイクを内蔵しているのでヘッドマイクがなくてもマイク入力が可能です。
- 送信機へ有線のヘッドマイクを接続することでよりクリアなマイク入力が可能となり、両手を自由にすることが出来ます。
- スピーカー本体へ直接ヘッドマイクを接続して使用することも可能です。(有線接続)
- 外部音声入力端子を搭載しており、スマホやMP3プレーヤーなどの音楽を再生することができます。microSDカードに保存されたMP3音楽データの再生も可能で、同時にマイク音声出力もできます。

- ※本製品は防水構造ではありません。
- ※屋外での使用目安として50人程度、屋内の比較的死かな環境では80人〜90人程度への案内が可能です。

3.安全にご使用いただくために必ずお読みください。

警告 下記の表示事項を守らなかった場合、使用者が死亡、または重傷を負う危険があります。

<内部を開けないでください>
●内部を開けますと、故障や感電事故の原因になります。内部に触れることは絶対にしないでください。また、内部を改造した場合の性能の劣化については保証いたしません。

<内部に異物を落とさないでください>
●内部に燃えやすいものや、硬質などの金属片が入った場合、水などの液体がかかった場合は、接続しているコードを抜き、お買い上げいただいた販売店又は弊社にご相談ください。そのままでご使用になりますと火災や故障および感電事故の原因になります。

<接続コードを傷つけないでください>
●コードを傷つけたままご使用いただくとは火災・感電の原因となります。

<落雷について>
●雷が鳴っているときに本製品に触れないでください。落雷により感電する恐れがあります。

<セットを移動するときには>
●接続しているコードの断線やショートを防ぐための他機器との接続コードを外してから動かしてください。火災や感電、製品が破損する恐れがあります。

<他の機器とセットするときには>
●各機器の電源がOFFになっていることを確認してください。また、セットのボリュームを0にしてから行なってください。最大音量になっていると突然大きな音が出て聴力障害の原因になる場合があります。

<お手入れについて>
●スピーカーは、ときどき柔らかい布で乾かしてください。シンナー、ベンジン、アルコール、化学薬品を使用すると表面が傷れたり、外装ムラになることがありますから絶対に使用しないでください。また、スプレー式の殺虫剤、芳香剤、消臭剤などもかからないよう注意してください。

<無理な力は加えない>
●スイッチは、無理な力を加えないでください。

<スピーカーの防磁機能について>
このスピーカーは、防磁タイプになっています。通常のスピーカーは、テレビやモニターなどに近づけると、画面に色ムラなどが発生する場合がありますが、このスピーカーシステムはテレビやモニターなどへの近接設置が可能です。ただし、設置のしかたによっては、画面に色ムラなどが生じることがあります。その場合はテレビやモニターからスピーカーを離し、テレビの電源を切り、15分〜30分の時間を置いて、テレビの電源を入れなおしてください。テレビの自己消磁機能によって、正常な画面に戻ります。その後も、画面に影響が発生する場合には、スピーカーをさらにテレビから離して使用してください。

<2.4GHz周波数帯域について>
本製品は2.4GHz周波数帯域を使用しています。2.4GHzはBluetoothや無線LAN機器と同じ周波数帯域であり、同じ周波数帯域を使用する他の機器に影響を与えることがあります。

この機器の使用周波数帯域は2.4GHz帯です。この周波数では電子レンジ等の産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用されている免許を要する移動体識別用の構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局等(以下「他の無線局」と略す)が運用されています。

1.この機器を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2.万一、この機器と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかにこの機器の使用チャンネルを変更するか、使用場所を変えるか、又は機器の運用を停止(電波の発射を停止)してください。

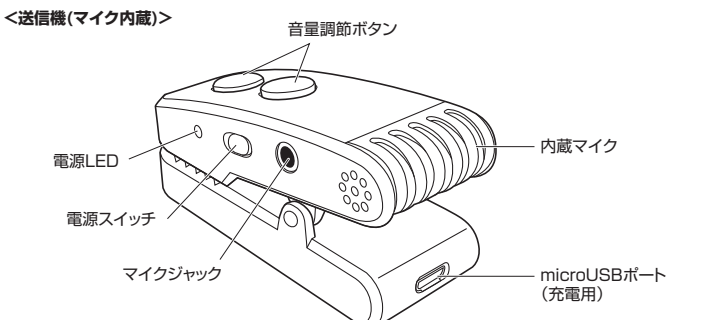
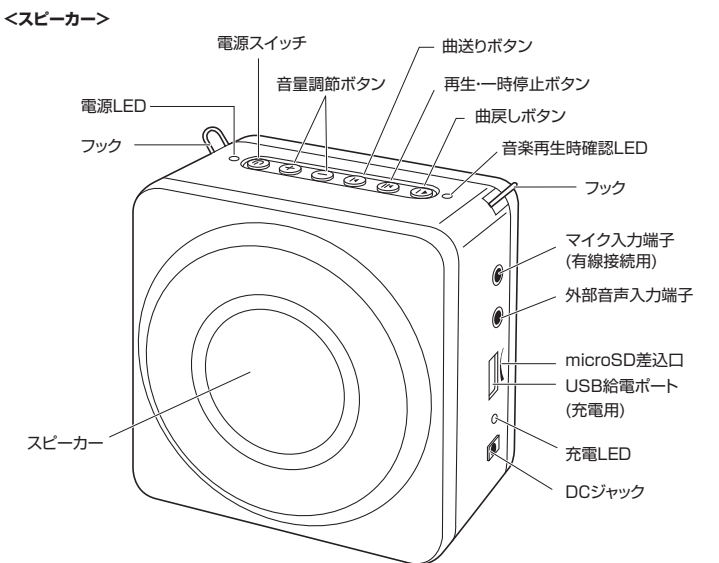
4.仕様

| | |
|----------|---------------------------------|
| ＜スピーカー部＞ | |
| 運用電波帯域 | 2.4GHz |
| 通信可能距離 | 最大15〜20m(障害物のない環境) ※環境により異なります。 |
| 最大出力 | 18W |
| 周波数特性 | 80Hz〜12kHz |
| 入力信号 | ケーブルマイク(48db±2db) |
| 電源 | 内蔵リチウムイオン電池(7.4V 2200mAh) |
| 充電方法 | ACアダプタ(DC10.6V 450mA) |
| 充電時間 | 約4〜6時間 |
| 連続使用時間 | 約10時間(中間程度の音量で使用した場合) |
| マイク入力 | 3.5mmマイクジャック |
| サイズ・重量 | W110xD56.6×H110mm:約400g |

| | |
|--------------|--------------------------|
| ＜送信機(マイク内蔵)> | |
| 電源 | 内蔵リチウムイオン電池(3.7V 350mAh) |
| 充電方法 | USB給電(DC5V/100〜2000mA) |
| 充電時間 | 約4〜5時間 |
| 連続使用時間 | 約5〜6時間 |
| サイズ・重量 | W66.5xD28×H31mm:約39g |

| | |
|----------|------|
| ＜ヘッドマイク> | |
| 重量 | 約40g |

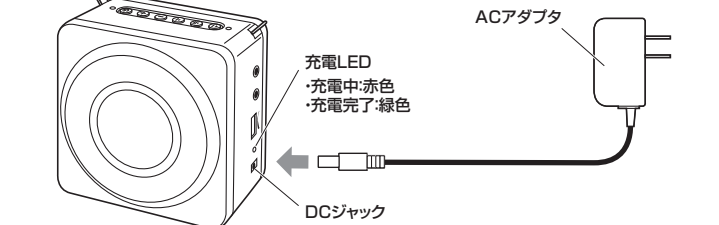
5.各部の名称



6.充電方法

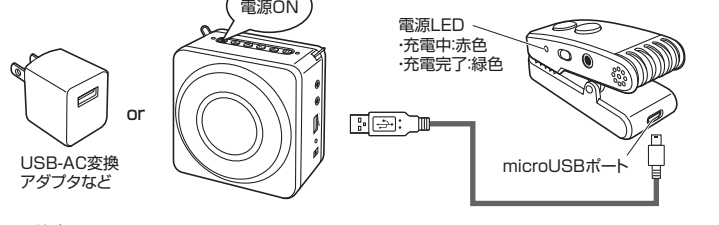
本製品は内蔵リチウムイオン電池にて動作します。ご使用前に本製品を充電してからご利用ください。本製品への充電は付属のACアダプタ・USBケーブルをご使用ください。

<スピーカーの充電>
付属のACアダプタで充電してください。



6.充電方法(続き)

<送信機(マイク内蔵)の充電>
付属のUSBケーブルで送信機を充電してください。スピーカー本体のUSB給電ポートに接続することで充電を行います。

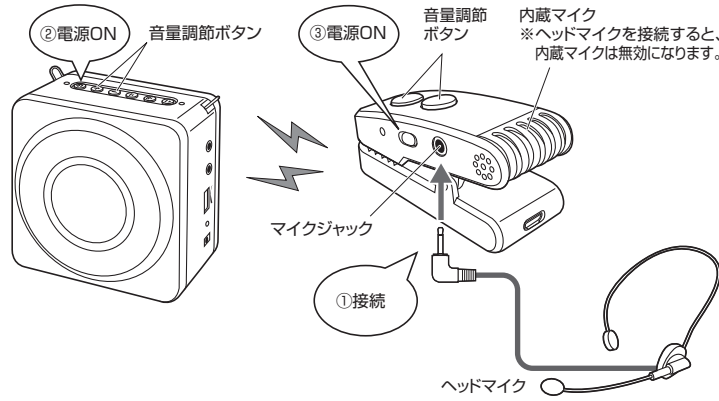


- ※ご注意
- スピーカーのUSB給電ポートを使用する場合は、スピーカーの電源をONにした状態で行ってください。スピーカーの電源がOFFの状態では送信機への充電は行われません。
- スピーカーのUSB給電ポートは本製品の送信機を充電するための仕様になっています。他のUSB機器の充電・給電には対応していない場合があります。

※市販のUSB-AC変換アダプタ等での充電も可能です。(5V/500mA以上の出力を持つアダプタをご利用ください。)

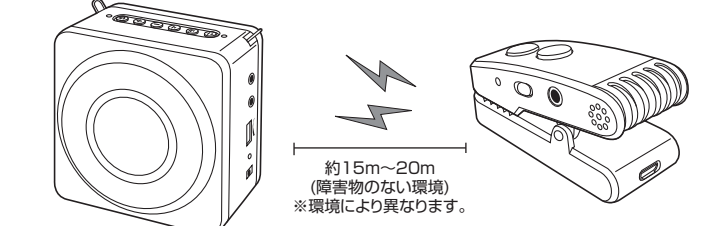
7.使用方法

- <ワイヤレス接続>**
- ①送信機にヘッドマイクを接続してください。
 - ②スピーカーの電源スイッチを押してスピーカーの電源をONにしてください。スピーカーの音量調節ボタン「**1**」を押して、最小音量に設定してください。音量が大きいまだと、接続した瞬間に突然大きな音が出る場合があります。
 - ③送信機の電源をONにしてください。送信機の電源LEDが点滅し、自動的にワイヤレス接続を開始します。
 - ④接続が完了すると送信機の電源LEDの点滅が点灯に変わります。
 - ⑤スピーカーまたは送信機の音量調節ボタンで音量を調節してください。

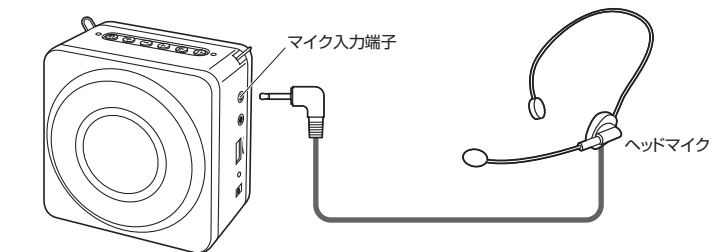


本製品はスピーカー本体と送信機の電源をONにする度に接続を開始し、自動的にペアリングが確立されます。(約2〜3秒)
一度ペアリングが確立された状態であれば通電中は混信や他の拡声器スピーカーと接続されることはありません。電源をOFFにするとペアリングは解除(リセット)されます。本製品を複数台同時に使用する場合は、1セットずつ電源をONにし、1セットずつペアリングをしてください。

●スピーカーと送信機のワイヤレス範囲

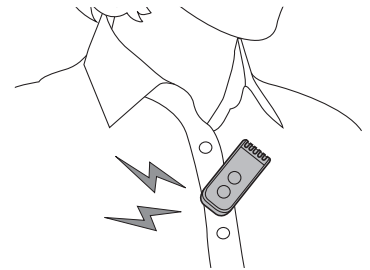


- <有線接続>**
- ①スピーカーのマイク入力端子にヘッドマイクを接続してください。
 - ②スピーカーの電源スイッチを押してスピーカーの電源をONにしてください。スピーカーの音量調節ボタン「**1**」を押して、最小音量に設定してください。音量が大きいまだと、接続した瞬間に突然大きな音が出る場合があります。
 - ③音量調節ボタンで音量を調節して使用してください。



7.使用方法(続き)

<送信機(マイク内蔵)の使用方式>
本製品の送信機にはマイクが内蔵されており、ヘッドマイクを接続しなくても使用することができます。
使用例:シャツなどの胸元に挟むことで使用、ハンドマイクの代わりに使用



- ※送信機単体のご使用については以下の注意点をご確認ください。
- ①シャツなどの襟元に挟んで使用した場合、マイクで拾うことのできる音量が限られます。そのためヘッドマイク使用時に比べ、出力できる音量が小さくなりますが、これは仕様です。
- ②ヘッドマイク使用時と比べ、送信機単体の場合はノイズ・ハウリングが出やすくなります。これは本製品の仕様です。ノイズやハウリングを極力抑えたい場合は、ヘッドマイクのご使用を推奨します。

8.音楽再生方法

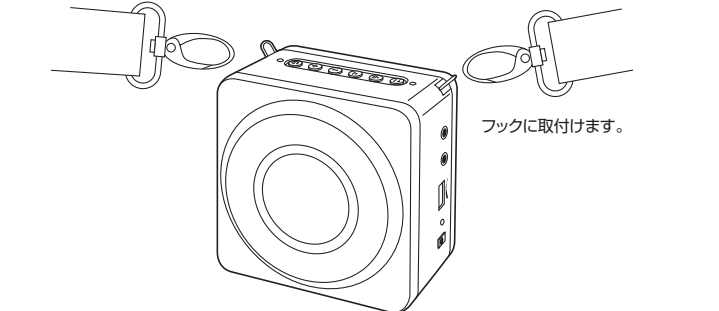
- ①スピーカーの電源スイッチを押して、スピーカーの電源をONにしてください。
- ②MP3形式の音楽が入ったmicroSDカードを挿入してください。自動的に音楽再生が始まります。

| | |
|------------|--|
| 対応microSD | 最大32GBまで(SDHC対応) |
| 再生可能フォーマット | MP3オーディオ・ファイル(MP3形式、44.1kHz、128-320Kbps) |

- ※再生順序はデータの記録順になります。(ファイル名順、連番順にはなりません)
- ※MP3ファイルのみ対応します。
- ※フォルダ分けには対応しません。

9.ストラップの取付け方法

スピーカーにストラップを取付けることが可能です。



保証規定・保証書

- 1.保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 2.次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
 - (1)保証書をご提示いただけない場合。
 - (2)所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - (3)故障の原因が取扱い上の不注意による場合。
 - (4)故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
 - (5)天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷の場合。
 - (6)譲渡や中古販売、オークション・転売などでご購入された場合。
- 3.お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 4.本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 5.本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての補償はいたしかねます。
- 6.本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておられません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 7.修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様の負担となります。
- 8.保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 9.保証書は日本国内においてのみ有効です。

| | | | |
|-----|-------------|-----------|-------------|
| 保証書 | | キリトリ線 | サンワサプライ株式会社 |
| 型番 | MM-SPAMP5 | シリアルナンバー | |
| お客様 | お名前 | | |
| | ご住所 | | TEL |
| 販売店 | 販売店名・住所・TEL | | 担当者名 |
| | 保証期間 | ご購入日から6ヶ月 | ご購入日: 年 月 日 |

サンワサプライ株式会社

岡山サプライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123
 東京サプライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8 TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033
 札幌営業所 / 〒060-0808 札幌市北区北八条西4-1-1 パストラルビルN8 TEL.011-611-3450 FAX.011-716-8990
 仙台営業所 / 〒983-0851 仙台市宮城野区榴岡1-6-37宝栄仙台ビル TEL.022-257-4638 FAX.022-257-4633
 名古屋営業所 / 〒453-0015 名古屋市中村区椿町16-7カジャマビル TEL.052-453-2031 FAX.052-453-2033
 大阪営業所 / 〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-1-45新大阪八千代ビル TEL.06-6395-5310 FAX.06-6395-5315
 福岡営業所 / 〒812-0012 福岡市博多区博多駅中央街8-20第2博多相互ビル TEL.092-471-6721 FAX.092-471-8078